

令和6年度

当初予算 説明資料



内子町

目 次

1	令和6年度当初予算編成方針について	1
2	令和6年度各会計当初予算額調（総括表）	7
3	令和6年度一般会計当初予算額調	8
4	令和6年度一般会計歳出性質別予算額調	10
5	令和6年度各特別会計当初予算額調	11
6	引き上げ分の地方消費税交付金の使途内訳	14
7	主 要 事 業 概 要	15

各課等の長 様

内子町長 小野植 正久

令和6年度当初予算編成方針について

内子町予算規則第3条の規定に基づき、令和6年度内子町予算編成方針を定めたので通知する。この方針に従い的確に予算の見積りを行うこと。

1 予算編成に当たって

自主財源が乏しく厳しい財政状況が続く中、「町並み、村並み、山並みが美しい持続的に発展するまち」を目指し、持続可能な発展・成長を続けていくためには、限られた財源を直面する行政課題に的確に配分する必要がある。

そのためには事業の本質を見極め、最少の経費で最大の効果を上げる最も効果的な事業を選択していかなければならない。これまで以上に既存事業の抜本的見直しや類似事業の統合などスクラップ・アンド・ビルドを徹底し、事業経費を見積もること。

令和6年度は、第2期内子町総合計画（後期計画）の最終年度を迎えるので、重点施策「ミライ・プラン」の着実な進展を図るとともに、社会の動向や行政ニーズの変化を的確に捉え、政策課題を積極的に取り組むこと。

ウィズコロナ・アフターコロナを見据えた中で、町民生活を守り、地域経済の回復を図り、新しい生活様式の定着にふさわしい施策を進めていくこと。

令和5年3月の内子町ゼロカーボンシティ宣言に基づき、脱炭素への取り組みを加速し、循環型社会を形成する事業を展開すること。

2 社会経済の状況と国の動向

日本経済は、コロナ禍からの社会経済活動の正常化が進み、企業業績の回復などが見られる一方で、ロシアのウクライナ侵攻など不安定な国際情勢による物価高騰など町民生活にも大きな影響が続いている。

内閣府が公表した令和5年9月の月例経済報告では、基調判断について「景気は、緩やかに回復している」としている。

先行きは、「雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待される。ただし、世界的な金融引締めに伴う影響や中国経済の先行き懸念など、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっている。また、物価上昇、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある。

る」としている。

このようなことから政府は、「経済財政運営と改革の基本方針2023」に基づき、30年ぶりとなる高い水準の賃上げ、企業部門における高い投資意欲などの前向きな動きをさらに力強く拡大すべく、未来への投資の拡大と構造的賃上げの実現に向けた新しい資本主義の取組を加速させる。

8月30日に決定した燃料油価格の激変緩和事業の新たな措置や延長された電気・都市ガス料金の負担軽減策等を着実に実行していく。その上で、足元の急激な物価高から国民生活を守り抜くとともに、地方・中堅中小企業を含めた持続的賃上げと地方の成長の実現や、成長力の強化・高度化に資する国内投資促進に加え、人口減少を乗り越え変化を力にする社会変革の起動・推進や、国民の安全・安心の確保のため、10月末を目途に「総合経済対策」を策定するとしている。

以上のことから今後においても、これらの国の動向や景気の状態が当町の行財政運営に与える影響を考慮し、適切な対応をしていく必要がある。

3 当町の財政等状況

令和4年度一般会計歳入決算額は112億2,826万円で、構成費では地方交付税50億6,043万円（45.07%）、国県支出金23億696万円（20.54%）、町債6億9,612万円（6.20%）など依存財源が77.55%を占めており不安定で脆弱な財政構造となっている。

令和4年度一般会計歳出決算額は107億5,609万円で、義務的経費39億1,782万円（36.43%）、その他の経費52億6,117万円（48.91%）、投資的経費15億7,710万円（14.66%）となっている。

財政構造の弾力性を示す経常収支比率は79.9%で、令和3年度と比較すると4.6ポイント上昇している。一般会計等が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模を基本とした額に対する比率である実質公債費比率は2.2%で、令和3年度と比較すると0.5ポイント上昇している。

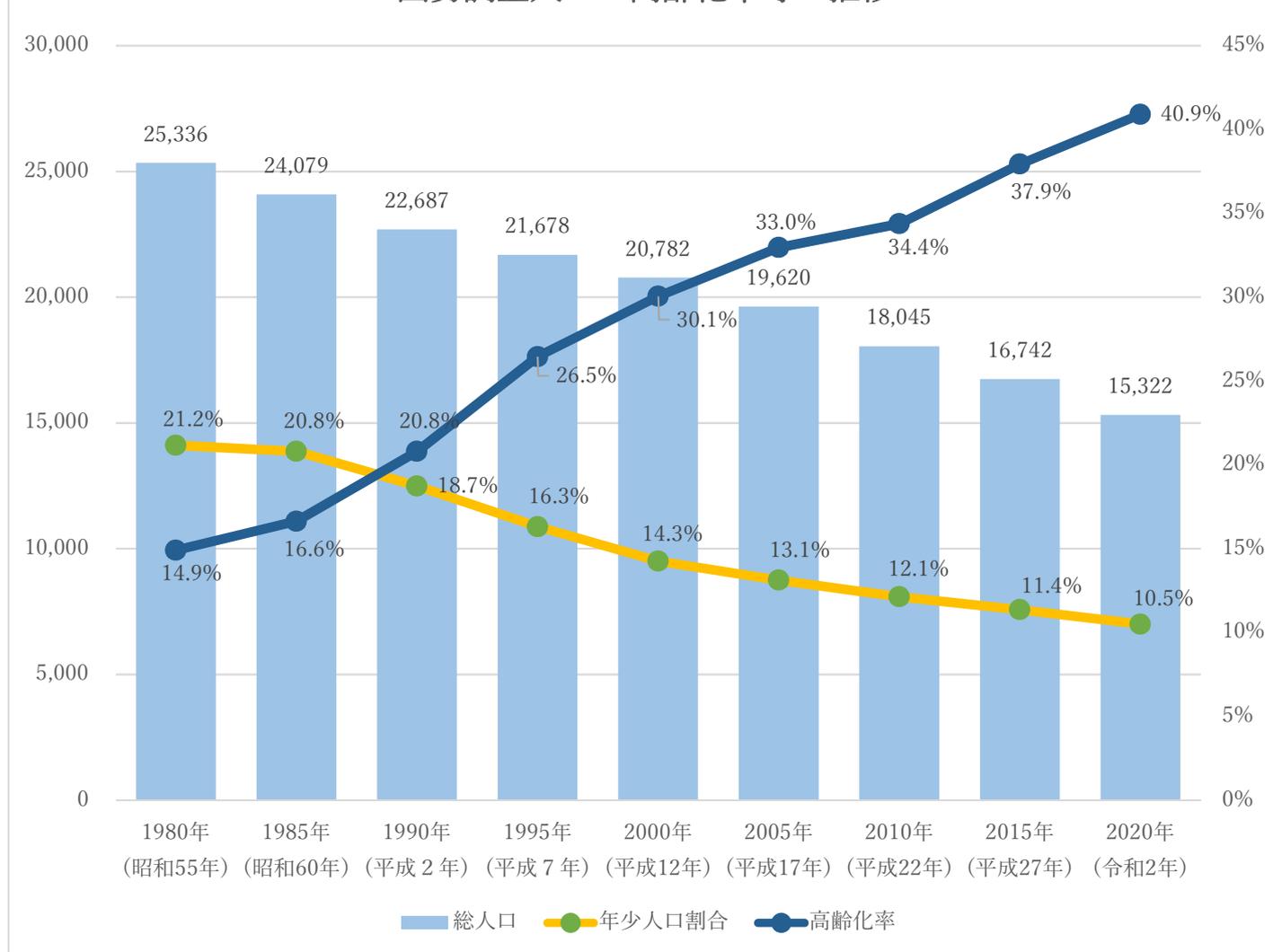
当町の人口（国勢調査人口）は、令和2年度で15,322人（次ページ参照）、令和4年度の出世数は48人（次ページ参照）となっており、少子高齢化も年々進んでいる状況である。

令和6年度予算においては、内子座耐震改修・旧森家整備・大瀬自治センター整備等の大規模公共事業による投資的経費の増加が見込まれる。

事業費を平準化し、地方債発行額を年間9億円までに抑える財政運営を進めている。将来にわたり健全な財政運営を継続するため、歳出削減、そして歳入確保に努めてほしい。

一般財源の大幅な増を見込むことが難しい一方で歳出増要因は数多いことから、令和6年度においては、厳しい予算編成になるものと考えられる。

国勢調査人口・高齢化率等の推移



各種人数・決算等の推移

番号	項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度
1	人口 (基準日：1月1日)	16,055人	15,758人	15,406人
2	65歳以上人口 (基準日：1月1日)	6,444人	6,406人	6,336人
3	75歳以上人口 (基準日：1月1日)	3,634人	3,599人	3,609人
4	出生数	78人	78人	48人
5	児童数	728人	718人	695人
6	生徒数	366人	359人	345人
7	入込客数	884,937人	852,688人	929,629人

番号	項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度
8	宿泊客数	33,934人	7,363人	9,147人
	うちホテル宿泊客数	28,560人	1,985人	2,245人
	うち公共施設宿泊客数	100人	105人	176人
9	県外客数	212,385人	298,441人	381,148人
	うち関東圏より	95,071人	81,393人	145,606人
	うち近畿圏より	23,768人	90,437人	56,002人
	うち中国圏より	49,696人	36,175人	78,403人
	うち九州圏より	17,286人	18,087人	16,801人
	うち四国圏より	15,125人	45,218人	39,202人
	うち外国より	635人	0人	331人
10	歳入決算額（一般会計）	12,706,058千円	12,187,962千円	11,228,255千円
11	歳出決算額（一般会計）	12,237,638千円	11,735,474千円	10,756,092千円
12	人件費（一般会計）	1,920,861千円	1,892,184千円	1,977,491千円
	うち時間外勤務手当	38,030千円	52,858千円	57,721千円
13	義務的経費（一般会計）	3,764,197千円	4,085,146千円	3,917,818千円
14	その他の経費（一般会計）	6,154,580千円	5,806,617千円	5,261,171千円
15	投資的経費（一般会計）	2,318,861千円	1,843,711千円	1,577,103千円
16	経常収支比率	80.8%	75.3%	79.9%
17	財政力指数	0.273	0.269	0.271
18	標準財政規模	6,613,454千円	6,938,996千円	6,698,999千円

国勢調査における各種人数等の推移

番号	項目	平成22年度	平成27年度	令和2年度
1	人口	18,045人	16,742人	15,322人
2	世帯数	6,722世帯	6,475世帯	6,258世帯
3	第1次産業就業人口	1,971人	1,726人	1,564人
4	第2次産業就業人口	2,069人	1,938人	1,838人
5	第3次産業就業人口	4,578人	4,707人	4,506人
6	林業就業人口	175人	119人	122人
7	漁業就業人口	1人	0人	2人

4 予算編成基本方針

(1) 全体計画について

「内子町総合計画」（後期計画）、「内子町まち・ひと・しごと創生総合戦略」ほか町の方針を示した各計画の趣旨に沿って予算要求を行うこと。

(2) 町長公約の推進について

①農林業の活性化

基幹産業である農林業の持続的発展と次世代へ継承するため、担い手の確保及び所得増加に向けた取り組みを推進すること。

親元就農支援事業や里山林整備事業など既存の制度の周知啓発を行い、更なる活用を推進すること。

森林環境譲与税を積極的に活用し、間伐等の「森林の整備に関する施策」と木材利用の促進や普及啓発等の「森林の整備の促進に関する施策」を推進すること。

②商工業・観光の活性化

内子座耐震改修・旧森家・小田深山の観光施設整備を着実に進めること。スキー・自転車など身体を動かす体験型の商品を構築し、内子町観光協会と連携し、観光客を呼び込むこと。

③移住促進

職員間で人口減少の危機感を共有し、子育て世帯や働き手世帯をターゲットにした住宅の取得及び改修に対する支援制度の周知を図り、移住者の増加を目指すこと。

④子育て支援・高齢者支援

「内子で子育てしたい」と思ってもらえるよう子どもたちが安全に遊べる龍王公園等の改修を計画的に進めること。旧五十崎プール跡地について、ニーズ調査を行い、活用を検討すること。高齢者の必要としている施策を的確に捉え、対策を講じること。

⑤防災対策

南海トラフ地震に備え、避難所に指定している老朽化した自治会館等の整備、民家の耐震補強工事を進め、災害に強い安全安心のまちづくりを推進すること。また、河川敷へのヘリポート整備を推進すること。

⑥ゼロカーボンシティ宣言

「内子町脱炭素戦略」に基づき、太陽光パネルや蓄電池、木質バイオマスなど、再生可能エネルギーを普及促進すること。

公共施設の新築整備は、ZEB（Net Zero Energy Building ネット・ゼロ・エネルギー・ビル）を取り入れ、快適な室内環境を実現しながら、建物で消費する年間の一次エネルギーの収支をゼロにすることを目指した建物とすること。

⑦地域づくり

地域だけでは課題解決にできないことに対して、地域おこし協力隊（年間10名採用を目指すこと）等の外部人材の力で課題解決に取り組むこと。

⑧DX推進による町民サービスの向上

LINEを活用した情報発信を含め、デジタル技術の活用による行政サービスの向上とデジタルによる業務手法の改革に取り組むこと。

(3) スクラップ・アンド・ビルド、セルフレビュー等について

令和4年度決算を検証し、すべての事業について必要性、緊急性、重要性、費用対効果等を厳しく見極め、既存事業の抜本的見直しや類似事業との統合を行うなど、徹底したスクラップ・アンド・ビルドを前提として経費を見積もること。なお、経費の見積りに当たっては、過去3か年実績の上限を超える経費の見積りはしないこと。

既存事業は、事業の評価を行うとともに事業の効果や優先順位等に留意し、課を越えた統合等も視野に入れ、より実効性を高める手法へと見直しや再構築を図ること。効果やニーズの希薄となっている事業は、各課において縮小又は廃止を進めること。また、決算において多額の不用額が生じている事業は、その原因を究明し、所要額を十分に精査したうえで要求すること。

新規事業の予算化は、政策会議に諮り原則として、終期を設定し、後年度の負担を明らかにした上で見積もること。

国・県支出金・その他補助金の情報を収集し、特定財源の確保に努めること。

特別会計及び公営企業会計については、一般会計と同様、事業費等の検証を行い、一般会計からの繰入金の削減を図ること。

令和6年度各会計当初予算額調（総括表）

（単位：千円、％）

会計名	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減率
一般会計	10,030,000	9,910,000	120,000	1.2
特別会計	5,184,114	5,277,836	△93,722	△1.8
内子高等学校小田分校寄宿舎	41,372	41,735	△363	△0.9
国民健康保険事業	1,962,950	2,105,263	△142,313	△6.8
後期高齢者医療保険事業	303,494	262,936	40,558	15.4
介護保険事業	2,862,870	2,854,130	8,740	0.3
介護保険サービス事業	13,428	13,772	△344	△2.5
総計	15,214,114	15,187,836	26,278	0.2

☆内子町水道事業会計

項目	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減率	
収益的収支	収入	440,578	445,270	△4,692	△1.1
	支出	423,218	428,803	△5,585	△1.3
資本的収支	収入	340,237	516,537	△176,300	△34.1
	支出	424,615	582,952	△158,337	△27.2

☆内子町下水道事業会計

項目	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減率	
収益的収支	収入	303,355	278,969	24,386	8.7
	支出	303,355	278,969	24,386	8.7
資本的収支	収入	93,742	205,532	△111,790	△54.4
	支出	142,863	256,385	△113,522	△44.3

令和6年度一般会計当初予算額調

1. 歳入

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減率
1 町税	1,450,968	1,374,405	76,563	5.3
町民税	555,253	486,718	68,535	12.3
固定資産税	733,157	725,251	7,906	1.1
軽自動車税	72,954	72,518	436	0.6
町たばこ税	89,604	89,918	△314	△0.4
2 地方譲与税	185,850	185,850	0	0.0
3 利子割交付金	4,820	4,820	0	0.0
4 法人事業税交付金	15,000	15,000	0	0.0
5 地方消費税交付金	360,000	360,000	0	0.0
6 ゴルフ場利用税交付金	22,000	22,000	0	0.0
7 環境性能割交付金	8,000	8,000	0	0.0
8 地方特例交付金	8,000	8,000	0	0.0
9 地方交付税	4,610,000	4,610,000	0	0.0
普通交付税	4,300,000	4,300,000	0	0.0
特別交付税	310,000	310,000	0	0.0
10 交通安全対策特別交付金	1,900	1,900	0	0.0
11 分担金及び負担金	37,340	39,749	△2,409	△6.5
12 使用料及び手数料	118,194	123,432	△5,238	△4.4
13 国庫支出金	641,744	587,709	54,035	8.4
14 県支出金	612,388	608,989	3,399	0.6
15 財産収入	19,881	19,779	102	0.5
16 寄附金	25,000	20,000	5,000	20.0
17 繰入金	1,359,094	943,743	415,351	30.6
財政調整基金繰入金	646,571	274,210	372,361	57.6
土地開発基金繰入金	55	54	1	1.8
公共施設整備基金繰入金	420,900	379,188	41,712	9.9
地域福祉基金繰入金	22,000	22,000	0	0.0
高池健康づくり基金繰入金	540	315	225	41.7
「IIOO」-町の内子」ふるさと応援基金繰入金	12,500	10,000	2,500	20.0
教育振興基金繰入金	500	500	0	0.0
一般廃棄物処理施設維持管理基金繰入金	100,000	100,000	0	0.0
森林環境譲与税基金繰入金	61,000	61,000	0	0.0
新型コロナウイルス感染症対策資金利子補給基金繰入金	5,628	6,676	△1,048	△18.6
地域振興基金繰入金	89,400	89,800	△400	△0.4
18 繰越金	200,000	200,000	0	0.0
19 諸収入	80,721	94,024	△13,303	△16.5
20 町債	269,100	682,600	△413,500	△153.7
歳入合計	10,030,000	9,910,000	120,000	1.2

2. 歳 出

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減率
1 議会費	87,398	88,029	△631	△ 0.7
2 総務費	1,363,210	1,206,595	156,615	11.5
3 民生費	2,949,477	2,763,439	186,038	6.3
国民健康保険特別会計繰出金	185,247	195,773	△10,526	△ 5.7
介護保険事業特別会計繰出金	456,329	466,903	△10,574	△ 2.3
介護保険サービス事業特別会計繰出金	3,468	3,677	△209	△ 6.0
後期高齢事業特別会計繰出金	105,340	91,608	13,732	13.0
4 衛生費	961,880	966,628	△4,748	△ 0.5
水道事業会計繰出金	177,507	179,690	△2,183	△ 1.2
6 農林水産業費	478,461	515,076	△36,615	△ 7.7
7 商工費	221,350	162,870	58,480	26.4
8 土木費	796,826	813,714	△16,888	△ 2.1
下水道事業会計繰出金	203,550	196,299	7,251	3.6
9 消防費	513,276	518,631	△5,355	△ 1.0
10 教育費	1,583,941	1,425,355	158,586	10.0
内子高等学校小田分校寄宿舎特別会計繰出金	19,226	18,094	1,132	5.9
11 災害復旧費	22,000	23,915	△1,915	△ 8.7
12 公債費	920,616	964,198	△43,582	△ 4.7
元 金	892,010	939,268	△47,258	△ 5.3
利 子	27,606	23,930	3,676	13.3
13 諸支出金（基金積立）	94,473	405,604	△311,131	△ 329.3
14 予備費	37,092	55,946	△18,854	△ 50.8
歳出合計	10,030,000	9,910,000	120,000	1.2

令和6年度一般会計歳出性質別予算額調

【歳 出】

(単位：千円、%)

款	令和6年度		令和5年度		増減額 (C)=(B)-(A)	増減率 (C)/(B)
	本年度予算額 (A)	構成比	前年度予算額 (B)	構成比		
1 人件費	2,348,704	23.4	2,193,701	22.1	155,003	7.1
2 物件費	1,688,158	16.8	1,587,878	16.0	100,280	6.3
3 維持補修費	74,250	0.7	53,287	0.5	20,963	39.3
4 扶助費	782,481	7.8	737,077	7.4	45,404	6.2
6 補助費等	2,218,286	22.1	2,047,534	20.7	170,752	8.3
7 普通建設事業費	900,372	9.0	868,402	8.8	31,970	3.7
8 災害復旧費	13,000	0.1	14,000	0.1	△1,000	△ 7.1
9 公債費	920,616	9.2	978,498	9.9	△57,882	△ 5.9
10 積立金	94,473	0.9	405,604	4.1	△311,131	△ 76.7
11 投資及び出資金	179,251	1.8	186,721	1.9	△7,470	△ 4.0
12 貸付金	3,648	0.1	5,232	0.1	△1,584	△ 30.3
13 繰出金	769,669	7.7	776,120	7.8	△6,451	△ 0.8
14 予備費	37,092	0.4	55,946	0.6	△18,854	△ 33.7
歳出合計	10,030,000	100.0	9,910,000	100.0	120,000	1.2

令和6年度各特別会計当初予算額調

●内子高等学校小田分校寄宿舍特別会計

1. 歳入

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	増減額	備考
1 寄宿舍事業収入	17,820	19,008	△ 1,188	
2 繰入金	19,226	18,094	1,132	
3 諸収入	4,326	4,633	△ 307	
歳入合計	41,372	41,735	△ 363	

2. 歳出

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	増減額	備考
1 寄宿舍事業費	41,372	41,735	△ 363	
歳出合計	41,372	41,735	△ 363	

●後期高齢者医療保険事業特別会計

1. 歳入

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	増減額	備考
1 後期高齢者医療保険料	196,836	170,010	26,826	
2 使用料及び手数料	5	5	0	
3 繰入金	105,340	91,608	13,732	
4 繰越金	1,000	1,000	0	
5 諸収入	313	313	0	
歳入合計	303,494	262,936	40,558	

2. 歳出

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	増減額	備考
1 総務費	3,961	1,989	1,972	
2 後期高齢者医療広域 連合納付金	299,223	260,637	38,586	
3 諸支出金	310	310	0	
歳出合計	303,494	262,936	40,558	

●国民健康保険事業特別会計

1. 歳 入

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	増減額	備 考
1 国民健康保険税	327,565	345,700	△ 18,135	
2 使用料及び手数料	70	100	△ 30	
4 県支出金	1,442,908	1,557,830	△ 114,922	
5 財産収入	10	10	0	
6 繰入金	185,247	195,773	△ 10,526	
7 繰越金	1,000	1,000	0	
8 諸収入	6,150	4,850	1,300	
歳入合計	1,962,950	2,105,263	△ 142,313	

2. 歳 出

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	増減額	備 考
1 総務費	48,579	50,298	△ 1,719	
2 保険給付費	1,416,502	1,531,259	△ 114,757	
3 国民健康保険事業費納付金	468,534	495,467	△ 26,933	
4 共同事業拠出金	1	1	0	
6 保健事業費	22,303	22,677	△ 374	
7 基金積立金	11	11	0	
9 諸支出金	7,020	5,550	1,470	
歳出合計	1,962,950	2,105,263	△ 142,313	

●介護保険事業特別会計

1. 歳入

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	増減額	備考
1 保険料	480,555	432,561	47,994	
3 使用料及び手数料	4,284	5,269	△ 985	
4 国庫支出金	767,096	766,702	394	
5 支払基金交付金	737,296	736,879	417	
6 県支出金	408,584	419,513	△ 10,929	
8 財産収入	3	0	3	
10 繰入金	456,329	485,203	△ 28,874	
13 諸収入	8,723	8,003	720	
歳入合計	2,862,870	2,854,130	8,740	

2. 歳出

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	増減額	備考
1 総務費	66,946	70,175	△ 3,229	
2 保険給付費	2,688,800	2,684,540	4,260	
5 地域支援事業費	93,178	96,794	△ 3,616	
6 基金積立金	4	0	4	
8 諸支出金	850	850	0	
9 予備費	13,092	1,771	11,321	
歳出合計	2,862,870	2,854,130	8,740	

●介護保険サービス事業特別会計

1. 歳入

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	増減額	備考
1 サービス収入	9,960	10,095	△ 135	
2 繰入金	3,468	3,677	△ 209	
歳入合計	13,428	13,772	△ 344	

2. 歳出

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	増減額	備考
1 総務費	7,813	8,087	△ 274	
2 事業費	5,615	5,685	△ 70	
歳出合計	13,428	13,772	△ 344	

引き上げ分の地方消費税交付金の使途内訳

引き上げ分の地方消費税収は「社会保障４経費その他社会保障施策に要する経費」に充てるものとされています。

そのため、令和6年度一般会計当初予算では、地方消費税交付金の消費税率引き上げによる増収見込額を以下の社会保障経費に活用します。

(単位：千円)

事業名	経費	財 源 内 訳					
		特 定 財 源			一 般 財 源		
		国（県） 支出金	町債	その他	引き上げ分の 地方消費税収	その他	
社会福祉	障害者福祉事業	535,883	372,198	0	12,388	21,100	130,197
	高齢者福祉事業	105,211	0	0	3,733	9,800	91,678
	児童福祉事業	681,389	404,197	0	36,702	26,300	214,190
	母子福祉事業	9,591	4,745	0	100	1,000	3,746
	生活保護扶助事業	0	0	0	0	0	0
	小 計	1,332,074	781,140	0	52,923	58,200	439,811
社会保険	介護保険事業	468,693	40,590	0	0	63,000	365,103
	国民健康保険事業	185,747	95,144	0	0	16,000	74,603
	後期高齢者医療事業	435,594	76,037	0	118	44,000	315,439
	小 計	1,090,034	211,771	0	118	123,000	755,145
保健衛生	疾病予防対策事業	79,480	10,241	0	84	11,900	57,255
	医療提供体制確保事業	46,291	0	0	22,000	3,000	21,291
	健康増進対策事業	31,994	1,970	0	543	3,900	25,581
	小 計	157,765	12,211	0	22,627	18,800	104,127
合 計	2,579,873	1,005,122	0	75,668	200,000	1,299,083	

<参考>

	予算額
地方消費税交付金	360,000
うち社会保障財源化分（税率引き上げによる増収額）	200,000

- ・令和6年度は、次のような事業に取り組みます。
- ・令和6年度からはじめる事業名・金額を**赤色**で表示します。

子育て支援

●切れ目のない子育て支援

修学旅行費補助（高校生）	10,500千円
インフルエンザ接種補助（高校生）	370千円
部活動地域移行推進事業費	8,052千円
子ども医療対策費	54,000千円
子ども放課後週末活動費	11,599千円
学校給食費・ 地産地消補助	23,111千円

●身近な公園の整備

新川児童公園改修工事	55,880千円
------------	----------

移住者の受け入れ・企業誘致

●地域おこし協力隊、外部人材の受け入れ

地域おこし協力隊（9名）	49,414千円
<ul style="list-style-type: none"> ・小田深山担当 ・商品開発等担当 ・石畳地区担当 ・道の駅せせらぎ担当 ・ごみゼロチャレンジ担当 	<ul style="list-style-type: none"> ・有害鳥獣対策担当 ・観光振興担当 ・凧博物館担当 ・小田分校寮担当
地域活性化起業人負担金	5,600千円

●移住者の受け入れ

移住者住宅改修支援事業費補助	7,400千円
移住者住宅取得補助	7,500千円

●企業誘致による雇用の場の確保

雇用促進奨励金	5,550千円
---------	---------

農林業・商工業の活性化

●農林業・商工業への支援

農業機械施設整備事業補助	7,500千円
木質バイオマス材搬出促進事業補助	24,000千円
町産材利用木造住宅の建築促進事業補助	8,300千円
里山林整備事業補助	2,000千円
自伐林家支援事業補助	2,000千円
親元就農支援事業費給付金	2,600千円
はじめる・つなぐ商工活性化支援事業補助	4,000千円

●観光客増加への対策

観光マーケティング調査分析業務委託	1,645千円
デジタル観光マップ制作委託	10,701千円
小田深山溪谷水道施設実施設計委託	7,491千円
総合パンフレット制作委託	5,511千円
内子町観光協会補助	33,334千円

高齢者福祉・自治会活動支援

●高齢者福祉

带状疱疹任意予防接種補助	9,000千円
高齢者補聴器購入費補助	1,200千円

●自治会活動支援

地域づくり事業補助	5,933千円
-----------	---------

環境対策

●ゼロカーボンシティを目指して

地球温暖化対策補助	6,100千円
・太陽光発電 ・木質バイオマス利用設備	
・家庭用蓄電池 ・家庭用燃料電池 ・ZEH	
・EV自動車購入	
EV自動車リース	1,142千円
地域脱炭素啓発事業委託	1,166千円

災害対策

魅力ある風景や生活の基盤整備

●災害に備えて

避難所用Wi-Fiルーター使用料	1,100千円
危機管理監の配置	4,450千円
個別避難計画策定委託	2,450千円
平岡地区ヘリポート整備工事	3,868千円
備蓄用物資購入	3,000千円
木造住宅耐震等事業補助	5,392千円
老朽危険空き家等除却事業補助	12,000千円
小型動力ポンプ・積載車購入	22,072千円
がけ崩れ防災事業（4箇所）	45,500千円
緊急除雪報償金	500千円
倒木除去事業委託	5,000千円

●文化・生活の基盤整備

内子座保存修理事業関連委託	25,635千円
内子座保存修理工事	27,632千円
立石自治会館設計監理委託	2,123千円
立石自治会館新築工事	105,365千円
大瀬自治センター解体工事	94,083千円
地域公共交通計画策定委託	7,821千円
町営バス購入	9,989千円